学校番号	1009

令和８年度　(学)国際理解

教科	(学)国際理解	科目	総合上級日本語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

渡日生徒向けに、各自の進路実現に向けた学習をします。日本の大学入試、就職活動に焦点を当て、小論文の書き方や、面接の指導、社会人として生きていくための基本的な常識、言葉づかい、敬語の使い方など、生きていくために必要な知識を学びます。毎回の出席、課題の提出が必要です。

2　学習の到達目標

・日本社会で生きていく上で必要な言葉を学び、面接や小論文での表現を身につける(知識及び技能)
・習得した知識を使って正しく判断できているか、自己を表現するための方法を工夫しているか、場面に応じた判断をする能力を身につけているか(思考力・判断力・表現力等)
・自身の進路の実現に向かって真摯に取り組んでいるか、また、対人関係を保つための技術の取得に説教句的に取り組んでいるか(学びに向かう力・人間性等)

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	大人としての言葉の使い方、社会人としての振るまい方など生きるための知識が身についたかを評価します。日本社会で生きるための力を自分のものとしてもらいます。	言葉の常識、考え方などをもとにして、どのように表現ができているかを評価します。	毎回の出席や授業への参加の仕方を評価します。また、課題の提出状況や知識を伸ばすために努力する姿勢を評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	自分とは	自分とは何者か 自己への振り返りと 自己紹介	a:自分を正しく認識しているか b:自分のことをより客観的な態度で紹介できているか c:自分について伝えるために意欲的に取り組んでいるか	自分についての分析	正しい日本語を使う表現能力	授業への参加と発表意欲
	面接練習1	社会へ出て行くために 面接のﾉｳﾊｳ	a:自分を正しく認識しているか b:自分のことをより客観的な態度で紹介できているか c:自分について伝えるために意欲的に取り組んでいるか	自分についての分析	正しい日本語を使う表現能力	授業への参加と発表意欲
2	面接練習2	面接のノウハウについての演習	a:自分を正しく認識しているか b:自分のことをより客観的な態度で紹介できているか c:自分について伝えるために意欲的に取り組んでいるか	自分についての分析	正しい日本語を使う表現能力	授業への参加と発表意欲
	進路学習	進路実現に向けた調査と研究	a:自分の将来を考え、進路希望を決定する取り組み b:大学や職業についての探求する態度 c:人生のスパンを考えての自己実現を考えているか	自分についての分析	正しい日本語を使う表現能力	授業への参加と発表意欲
3	社会学習	社会の認識 ニュースなどを通じて社会を理解する力を身につける	a:ニュースを正しく理解しているか b:ニュースを題材に自分の考えをまとめることができるか c:自分の考えを正しく表現することができるか	ニュースの言葉や表現の理解	自分の考えが正しく表現できるか	学習への取り組みの意欲、態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度